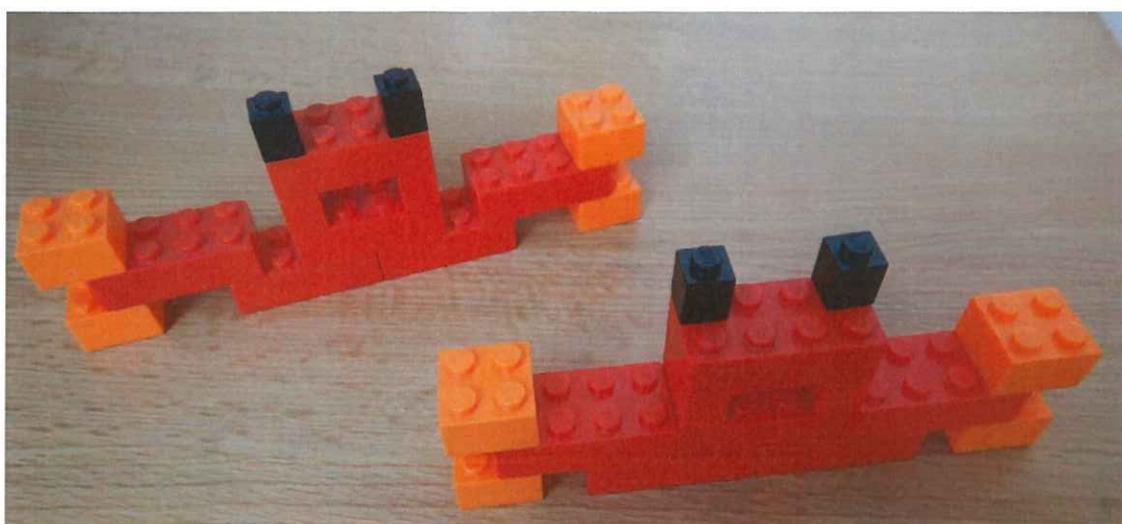


はっどこどもえん えんだより 2023ねん

8期：2月20日～3月31日



4歳児（かに）

社会福祉法人 種の会

幼保連携型認定こども園 はっどこども園

〒657-0855

神戸市灘区摩耶海岸通2丁目3-14

TEL：078-805-3810

FAX：078-805-3820

携帯：080-3033-1952

Mail：hat@tanenkai.jp URL：<http://www.tanenkai.ed.jp/>

種の会 法人本部Mail：tanenkai@jupiter.ocn.ne.jp



★2023年度の職員体制は、3月初旬にお知らせさせていただきます。

★3月6日（月）より、新しい学年への移行が始まります。
にじ組・そら組はグループを変更し、なぎさ組も、移行日より新しい幼児グループで活動します。詳しくは、チャイルドケアウェブでお知らせします。

★3月4日（土）は保護者懇談会です。
詳細はチャイルドケアウェブでお知らせします。

★3月18日（土）は卒園式です。
今年も職員全員でかもめ組の子ども達を送りだしたいと思いますので、この日は出来るだけ家庭保育をお願いいたします。

★2023年度入園お祝い会は4月1日（土）に行ないます。
今年度の入園お祝い会を欠席された方、途中入園された方は、ぜひご参加下さい。

次のステージへ

園長 ^{かたやま}片山

2月18日は、発表会にお越し下さりありがとうございました。(0～2歳児の保護者の皆様、ご協力下さりありがとうございました)舞台に立った子ども達は、うまくいって最高の気分を味わった体験や、苦い想いを味わった体験もそれぞれにあったように感じます。それらのことはいずれであったとしても、当日までにいろいろなドラマがありましたし、子どもにとって価値ある経験となっているのではないのでしょうか。

さて、コロナやインフルエンザ等、2月に入ってから複数の感染症が流行している状況ではありますが、政府は3月13日からマスクの着用は屋内外を問わず、基本的に個人の判断に委ねることを決めました。満員電車や医療機関の受診では当面マスク着用を勧めますが、普段からマスク着用を求める対策は終わるようです。文部科学省は学校の授業など4月1日以降、基本的にマスク着用を求めないとする通知を各地の教育委員会に出されました。また、政府はGW明けの5月8日からは新型コロナウイルス感染症を「2類相当」から「5類相当」へ引き下げる方針を打ち出しました。

このような状況から私達の園生活では、諸制限や諸手続きが緩和されることとなり自由度が高まってくることが考えられます。特にマスクについては、基礎疾患など様々な事情でマスク着用を希望したり、健康上の理由でマスクを着けられなかったりする人もいるため強制しないことは大前提ですが、基本、子どもも職員もマスク着用を求めない方針でいきたいと考えております。最大の理由は、先生や友達の口元が見えることによって得ることのできる教育・保育的価値が子どもにとって、とても大きいからです。何気ない表情や仕草を読み取った上での対話が可能となる等、子どもは五感をより一層働かせて感性を高められることに繋がると思います。

種の会、法人のオリジナルソング「たね/hikari」の2曲が先月リリースされました。制作のきっかけは、世田谷の保護者有志が、コロナ禍の子ども達のためを思い、国内外のミュージシャンとともに制作に踏み切ったことからでした。始まりは「子ども達がみんなで歌える、園のオリジナルソングがあってもよくないですか？」という保護者と園長の何気ない会話からで、その後、コロナ禍で園児達にも不安が広がる中、「子ども達のために！」とプロジェクトが本格始動。こうして「Hat Song Project」は動き出し、オリジナルソングの制作がスタートしました。

子ども達に歌い継がれる歌をプレゼントしたいこと、曲については、手加減した音楽ではなく、「本物の音楽を子ども達に届けたい！」そんな想いで曲作りが始まりました。歌詞のテーマは「色」です。それぞれの良さを認め合えるようにという意味があり、子ども達には「一人ひとり同じ色なんてないよね」ということを普段の活動から感じてもらっていることもあり、園が大切にしている学びが表現されています。また5歳児の子ども達から想いや言葉をヒヤリングし、実際に歌詞に取り入れられた部分もありました。素晴らしい歌詞と曲になっています。はっとこども園としても定番ソングとして行事の節目等で、今後皆様にも披露できればと考えているところです。

素敵な発表会

先日の発表会では、たくさんの温かい眼差しや拍手をいただきありがとうございました。

にじ組「もりのおふろ」「3にんのおにのこ」
表現遊びが大好きなにじ組の子ども達。
動物になりきってお風呂ごっこをしたり、色探
しの冒険に出かけたりとたくさん遊んできま
した。歌ったり踊ったり、みんなで一緒に表現
することや友達とのやりとりを体いっ
ぱい楽しみました。



そら組「ももたろう」

子ども達が大好きなお話、ももたろう。
それぞれの役が豊かに表現され、どの役もなく
てはならない存在です。舞台の上で大きな声で
表現することを楽しみ、23人みんなで力を合
わせる心地良さを感じながらお稽古を頑張り
ました。



かもめ組「ピーターパン」

24人の子ども達が1つの劇に向かう力強さ、そして「おうちの人に素敵な姿をみてもらいたい」
という気持ちがこのピーターパンを作りました。夢の世界の楽しさとみんな持っている素敵な力…お
話の中で出てくるセリフには子ども達に向けてのメッセージでもあります。歌うこと、表現すること
が大好きで、友達が大好きなかもめ組が届けたピーターパンをずっと大切にしたいと思います。



また発表会のお稽古の中では、クラスの枠を超えたやりとりがあります。ある日のお稽古でのこ
と、そら・かもめ組のお兄さんお姉さんが演じる姿をじっと見ていたなぎさ組の子ども達。劇が終
わるとすぐになぎさ組発表会が始まります。「とべる～とべる～ユーキャンフライ～」としなやか
な表現で踊る子や「そら組になったら、ももたろうできる？」と、大きくなったら『ももたろう』
の劇ができることを楽しみにしている子もあり、ダンスや歌を覚えて「一緒にやろう」と小さな劇
あそびが始まります。憧れの気持ちとともに、お兄さん、お姉さんから表現する楽しさを受け継ぎ、
今から大きくなることを楽しみにしている様子があります。子ども同士の中から生まれる、素敵な
繋がりをこれからも大切にしていきたいと思います。

進級に向けて

3月6日から少しずつ移行が始まります。子ども達の心の中には新しいクラスへの期待と喜
び、そしてちょっぴり不安がある子もいると思います。保育室の環境や保育者に慣れていける
よう、そして大きくなるということはこんなにも楽しいんだと感ずることができるよう、ゆっ
くりと子ども達に寄り添いながら過ごしていきたいと思います。

そして、かもめ組はいよいよ巣立ちの時を迎えます。何かあれば一緒に考え、嬉しい時は一緒
に喜び、友達思いの心優しいかもめ組の子ども達。みんなで力を合わせることを全身で楽しみ、
たくさんのことを経験してきました。今まで出会った人、そしてこれから出会うたくさんの人
達を大切に思い、一緒に歩んでほしいと願います。



〇さい
おひさまぐみ

おかの
岡野
ふじむら
藤村
のうそ
能宗
たたら
多々良

0歳児 8期 (2月20日～3月31日)

新年度へ向けた移行期

- 【ねらい】 冬から春への移り変わりを感じながら戸外遊びを楽しむ
好きな遊びを選んで遊ぶ
新しいクラスに向けて環境や保育者に慣れていく
- 【領域活動】 戸外遊びで春を探す・サーキット
コーナー遊び・微細活動 (シール貼り・パズル・プラステン等)
- 【うた】 ♪うれしいひなまつり ♪おはながわらった 等
- 【わらべうた】 ♪こどものけんか ♪八兵衛さんと十兵衛さん
♪あんたがたどこさ 等
- 【食育】 ホットケーキ (3月)
- 【異年齢活動】 乳児交流



子ども達の成長

7期では雪が降りとても寒い日がありました。初めての雪に驚く姿もありましたが、寒さに負けず子ども達は元気いっぱいでした。見たり触ったりして冬ならではの遊びを経験することができました。

室内ではおままごとや人形のお世話が上手になってきています。人形をおんぶして部屋を散歩したり「ねんね」と言ってハンカチの布団をかけてトントンしていたり、人形への優しい眼差しを感じます。

異年齢で過ごす中で自然と生まれる思いやりの気持ちが、子ども達にしっかりと育まれているのだと感じています。遊びを通して、“もの”や“人”を思いやることができるようにこれからも関わっていきたいと思います。



進級に向けて

今年度も残りわずかとなりました。4月はお座りもままならなかった子ども達が今では出来ることがたくさん増え、自分で食事をしたり、ズボンを履こうとしたり、お友達と同じ遊びを一緒に楽しんだり、この1年間での大きな成長を感じています。

進級にあたり、0歳児の子どもは「おひさま組」の1歳児となります。移行は3月6日より徐々に行ないます。保育室の環境は大きく変わりませんが、初めは現在の担任と一緒に過ごし、そこから少しずつ来年度の担任と入れ替わっていきます。4月ではなく1ヶ月前から徐々に移行していくことで、子ども達が安心して進級できるようにしています。

0歳児の子は、朝のサーキットが始まります。巧技台を登ったり、平衡板を渡ったり、はしごを渡ったり、いろいろな運動遊びをする中で、様々な全身運動が経験できるようにしていきたいと思います。朝の活動やサーキットがあるため、9:15までの登園をお願いします。分からないことや不安なことがありましたら、いつでもお声掛け下さい。

この1年間、子ども達の成長を側で見守ることが出来てとても充実していました。さまざまな面で、ご理解ご協力を頂きましてありがとうございました。



1さい
おひさまぐみ

のうそ かの
能宗 岡野
ふじむら たたら
藤村 多々良

1歳児 8期（2月20日～3月31日） 新年度へ向けた移行期

- 【ねらい】 冬から春への移り変わりを感じながら戸外遊びをする
新しいクラスに向けて環境や保育者に慣れていく
- 【領域活動】 戸外遊び（春探し）・新しい部屋でのコーナー遊び・クレパス・油粘土
微細遊び（パズル・ひも通しなど）
- 【うた】 ♪うれしいひなまつり ♪どんないろがすき 等
- 【わらべうた】 ♪こどものけんか ♪八兵衛さんと十兵衛さん ♪あんたがたどこさ 等
- 【食育】 ホットケーキ（3月）
- 【異年齢活動】 乳児交流



節分～鬼をやっつけたぞ！～

節分の鬼退治に向けて、バック作りをしました。それぞれのバックにシールを貼ったり、クレヨンでなぐり描きをしたりしました。4月にはシールを貼るのが難しかった子ども、指先が器用になり、夢中になってシール貼りをしていました。色がわかってきて「赤！黄色！」と、クレヨンやシールの色を言いながら楽しんでいました。

お集まりの中では節分の由来についてもお話しし、節分は自分の中の鬼を退治したり、病気をよせつけないようにしたりするための行事であることを伝えました。

節分の日に、鬼が見えると怖くて顔をそむけていた子どもいましたが「鬼は外！福は内！」と言いながら、新聞紙の豆を必死に投げている子どもいました。鬼が見えなくなると、みんな安心した表情になり「赤鬼と青鬼がいた」「こわかった」と話してくれる姿もありました。夕方のリトミックでは「むっくりくまさん」を「むっくり鬼さん」に変えて、鬼役になったり逃げる役になったりしながら、歌に合わせて体を動かし、節分を楽しみました。



もうすぐなぎさ組



おひさま組の部屋で過ごす日も残りわずかとなりました。3月からはいよいよなぎさ組になる準備が始まります。おひさま組の子ども達は、なぎさ組に憧れがあり普段から「なぎさ組にいきたい！」と言っており、なぎさの部屋で過ごすことを楽しんでます。移行期では、子ども達が安心して進級できるように、なぎさ組の部屋で生活し、環境に慣れていきます。保護者の皆様も、ご不安なことやわからないこと等があればいつでもお声掛け下さい。

1年間、一緒に過ごす中で身の回りのことを自分でやろうと頑張る姿、友達と一緒に遊ぶことを楽しむ姿、友達のことを心配する姿など、たくさんの成長が見られました。1年間様々な面でご理解、ご協力いただきありがとうございました。



2さい
なぎさぐみ

かじはら やまもと まえだ
梶原・山本・前田

8期 (2月20日~3月31日)

- 【テーマ】 幼児の遊びや生活などの新しい環境に親しみを持つ
- 【室内活動】 折り紙・はさみ遊び・絵の具(筆)・楽器遊び
- 【うた】 ♪うれしいひなまつり ♪どんないろがすき ♪幸せなら手をたたこう
- 【わらべうた】 かごめかごめ いちののさん
- 【集団遊び】 かくれんぼ・おにごっこ・手つなぎ鬼
- 【戸外活動】 園庭遊び・さんぽ(HAT内・近隣の公園)
- 【食育】 ホットケーキ・いちごジュース

お餅つきをしたよ

お正月の時期、なぎさ組は小麦粉粘土をお餅に見立て、お餅つきをしました。手作りの臼と杵を見せて「これ、何をするものか知ってる？」と子ども達に聞くと「ぺったんぺったんのやつ!」「お餅のやつ!」と口々に教えてくれました。杵でつく体験を1人ずつ行ない、手に水をつけてこね返す役を保育者がしてもちもちのお餅(小麦粉粘土)が完成しました。「本当に食べられそう!」「砂糖つける?」と、味付けの話子ども同士で楽しそうにしている姿も見られました。手で丸めたり、ちぎったりして思い思いのお餅が完成し、満足そうな子ども達でした。



はさみでちょっきん!

はさみを使って1回切りに挑戦しました。1回切りをした後は、切った色画用紙を食べ物に見立てて遊ぶ見立て遊びをしました。「カレーライスつくるぞ~!」と茶色の色画用紙を切り、「あっお水もいれよー」と水色を切ったり、切ったものに毛糸などを混ぜ、箸やスプーンで料理にして「焼きそばです!」とままごと遊びが盛り上がりました。自分で作ったという達成感から「見て、作ったよ」と友達や保育者に嬉しそうに見せる姿がありました。

また、移行期からなぎさ組は2階の“かぜの部屋”を使います。憧れのにし組に向けて新しい部屋、環境、遊びを経験していきます。新しい環境に慣れ、安心して楽しく過ごすことができるようにしていきたいと考えています。



8期（2月20日～3月31日）

【テーマ】	春の訪れを感じよう ひな祭り
【絵画・造形】	デカルコマニー ～ひな人形を作ろう～
【うた】	♪うれしいひな祭り ♪春が来た ♪春よ来い ♪ポンポンポンと春が来た
【ふれあい遊び】	ゲーム遊び
【園外保育】	散歩（近隣の公園）
【農育】	冬野菜（人参・大根・カブ）の収穫
【クッキング】	冬野菜でお味噌汁作り
【異年齢】	フリーデー、お別れ会、お別れ遠足



鬼退治！

節分の日に鬼がやってきました。節分の日が近づくにつれ、「鬼さんもうすぐ来るの？」「怖いけど楽しみ！」とワクワクしていた子ども達。当日は、“みんなが幸せで健康に過ごせますように”と、節分の集いを行いました。節分の話の聞いたりクイズをしたりした後には、おまちかねの鬼退治。園庭に赤鬼と青鬼がやってきました。力強く鬼に向かって「鬼は外！福は内！」と一生懸命に豆を投げる可愛らしい姿がありました。鬼を退治すると、ホッととして「鬼さん退治できてよかった」と嬉しそうな子ども達でした。



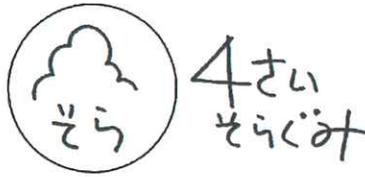
生活発表会頑張ったよ

発表会に向けて「もりのおふろ」「3人のおにのこ」の劇遊びをした子ども達。いろいろな役になりきって、表現遊びを楽しみました。様々な役を経験し、自分のやりたい役を選んでお稽古に取り組みました。友達とのセリフの掛け合いを楽しんだり、舞台上立つことの喜びを感じたり緊張したりなど、いろいろな気持ちを経験することができ、子ども達の自信に繋がったことと思います。

1年間ありがとうございました

1年間、子ども達とたくさんの経験をし、保護者の皆様と成長を一緒に喜べたことを嬉しく思います。そら組に向けてますます成長していく子ども達の姿を楽しみにしています。





たけなめ
竹中

8期 (2月20日~3月31日)

【テーマ】	ひなまつり・春探し
【うた】	♪うれしいひなまつり ♪ありがとうの花 ♪はるがきた ♪みんなともだち
【絵画】	クレパス・絵の具 (どんな花が咲くかな)
【製作】	折り紙 (ひなまつり)・花作り (卒園式の壁面)
【食育】	冬野菜のクッキング
【農育】	チューリップの水やり・冬野菜の水やり、追肥、収穫
【楽器遊び】	ピアノカ (音階で遊ぼう)
【園外活動】	散歩 (近隣の公園)



おもしろいかあができたよ

初めに自分達が作った顔のパーツを丸や三角、四角の形の画用紙の上で並べることを楽しみ、次に友達と一緒に福笑いをしました。いざ目隠しをすると「見えないよー」と大騒ぎしていた子ども達。目隠ししている友達が、顔のパーツをどこに置くのかワクワクしながら見ていて、完成した顔と一緒に見て大笑いしていました。友達とのやりとりを楽しみながらお正月遊びをすることができました。



にっぽんいちのそらぐみ

ももたろうの絵本を積極的に見ていたそら組の子ども達。物語に出てくる中で子ども達が1番始めに興味を持ったのは、きびだんごでした。「甘いのかな?」「柔らかいのかな?」「食べてみたいな」などと意見がたくさん出てきました。きびだんごをクッキングで作って食べると「きびだんごを食べたら力が湧いてきた!」「鬼にも負けない」と、節分も気合を入れて参加している姿が見られました。園生活のなかで自然と劇の歌や台詞が聞こえてきたり、お稽古を繰り返すことで舞台の上で堂々と演じる姿が見られたりと子ども達の偉大さを感じました。この1年間で子ども達の一人ひとりの成長が見られ、貴重な時間を一緒に過ごすことができよかったですと感じています。何事にも思いっきり楽しむことができ、笑顔が素敵なそら組の子ども達がだいすきです。素敵なかもめ組になってくれることを楽しみにしています。1年間ありがとうございました。





5さい
かもめぐみ

なかに
中谷



8期（2月20日～3月31日）

- 【テーマ】 卒園～春の訪れ～
- 【絵画・制作】 ひな祭り製作 思い出画～はっとこども園で楽しかったこと～
在園児へプレゼント作り
- 【うた】 ♪キラリキラリ ♪ドキドキドン！一年生 ♪うれしいひなまつり
♪さよならぼくたちのこどもえん
- 【外部講習】 プログラミング
- 【食育・農育】 冬野菜の水やり・収穫 みそを使ったクッキング
- 【運動遊び】 マラソン ルールのあるゲーム遊び
- 【異年齢活動】 乳児交流 フリーデー 幼児お別れ会・お別れ遠足
- 【共同性・思考力】 CAP（子どもの人権について）
- 【園外活動】 散歩（近隣の公園） 灘の浜小学校と交流



節分～みんなで鬼退治～

2月3日の節分の日には鬼がやってきました。子ども達が作った柵に新聞紙の豆をたくさん入れて、いざ鬼退治へ。園庭に赤鬼、青鬼が来ると「鬼は外！」と鬼にめがけて豆を投げる頼もしい姿がありました。鬼を退治すると「鬼怖くなかった」「鬼怖かったけど豆投げられた」と嬉しそうに教えてくれました。おやつは恵方巻でした。いつもは賑やかなおやつ時間ですが、一言も話さずに願いを込めながら南南東を向いて恵方巻を食べ、節分を十分に満喫した一日となりました。

発表会に向けて

最後の発表会に向けて毎日一生懸命お稽古をしていました。劇・合奏・ピアノ・歌と盛りだくさんで忙しい子ども達ですが「今日はいつ劇するの？」「楽器の練習したい」「本番が楽しみ」と、楽しみながらお稽古に励んでいました。歌や合奏では、友達と聴き合ってかっこいいところ探しをしたり、ピアノでは子ども同士で教え合ったり、劇のお稽古では台詞を忘れてしまっても他の子達がこっそり教えてくれたりと、みんなで心をつなげて取り組む姿がとても素敵でした。この1年で大きく成長したかもめ組の子ども達と過ごす時間も残り1ヶ月半となりました。一日一日を大切に、たくさんの思い出を作りたいと思います。



つりのせいせい

ふくおか
福岡

○新年度に向けて ～進級するクラスに行ってみよう～

進級に向けて、少しずつ次年度の生活の流れや、部屋の環境などに慣れていけるような機会を設けています。おひさま組の1歳児がなぎさの部屋、なぎさ組の2歳児がランチルームや2階の幼児の部屋に、グループごとに行って一緒に遊んだり、給食を食べたりしています。その時の姿をご紹介します。

○おひさま組がなぎさの部屋へ

おひさま組に「なぎさ組に食べに行くよ」「遊びに行く人」と伝えると「はい」「やったー」といつも嬉しそうに行っています。なぎさ組では、机上遊びが人気です。ホワイトボードに貼られたマグネットを裏返して保育者から玩具を受け取ります。「これこれ」「これください」と言って、おひさまの部屋にはない、パズルや紐通し、リモータなどを受け取って、自分で椅子をテーブルまで運び、集中して遊びに取り組んでいる姿が見られます。使った後も玩具を自分で片付けて「ありがとうございました」と上手に返却できています。給食では保育者が側にいなくても、上手に食べられるようになっています。なぎさ組になることに期待を持っているようです。

○なぎさ組から幼児クラスの部屋へ

なぎさ組は乳児の部屋を出て、2階のうみ・やま・かぜの部屋に遊びに行ったり、ランチルームで幼児のグループに混ざって一緒に給食を食べたりしています。やま・かぜの部屋にはいつもムーブメントで遊びに行っていました。うみの部屋は憧れの場所。なぎさ組の部屋から自分のマークをしっかりと握りしめて遊びにいきます。幼児では自分のマークを遊びたいゾーンや玩具の所に貼ります。たくさんの遊びを前に「どれにしようかな」と嬉しそうに迷って決めたおもちゃを友達と遊んだり、お兄さん、お姉さんと一緒に遊んだりしている姿が見られます。給食では一緒にテーブルの幼児クラスの子が椅子を持ってきてくれたり、給食を運んでくれたり、苦手な食べ物を食べさせてくれたり、なぎさ組を受け入れてくれています。幼児クラスの子ども達も一つお兄さん、お姉さんになりたい意欲がとても感じられます。

新年度までもう後わずか。子ども達も新しい環境に期待で胸を躍らせています。

台所の先生から

いわぶち こんどう
岩瀬 近藤

チーズカレーパン

：材料：<4枚分>

- ・薄切り食パン・・・8枚
- ・豚ミンチ・・・60g
- ・玉ねぎ・・・50g（1/2個）
- ・かぼちゃ・・・100g
- ・トマト缶・・・60g
- ・チーズ・・・80g
- ・カレールウ・・・20g（1/2カケ）
- ・中濃ソース・・・小さじ1
- ・油・・・小さじ1



：作り方：

- ①玉ねぎを薄切りにします。
- ②かぼちゃをレンジにかけ柔らかくしてカットします。
- ③フライパンに油を敷き、豚ミンチと玉ねぎを炒めます。
- ④かぼちゃとトマト缶（ケチャップで代用OK）を加え、炒めていきます。
- ⑤カットしたカレールウとソースを加え、ルウが溶けたら火を止めます。
- ⑥火を止めて、チーズを加えて混ぜ合わせます。
- ⑦⑥を4等分し食パンでサンドします。
- ⑧オーブントースターでこんがり焼きます。
- ⑨食べやすい大きさにカットして出来上がりです。

子ども達に人気のおやつです。簡単で栄養のある野菜をたっぷり使っています。おやつに是非作ってみてください。

クッキング動画は、ホームページに公開していますので、ご覧いただき作った感想をお聞かせ下さい。



ほけんだより 8期

看護師 ならき 榎木

まだまだ寒い日が続きますが、春はすぐそこまで来ています。年長さんは4月から小学1年生になりますね。子ども達一人ひとりの表情や行動にあらためて大きな成長を感じます。これからも子ども達が元気に過ごせますよう見守っていきたいと思います。

2月の感染症：インフルエンザ 名（2月18日現在）

※他にもお腹の調子が悪い、高い熱ではないが、体調不良を訴える園児もいました。

風邪、インフルエンザ、コロナウイルスの相違点

	風邪	インフルエンザ	新型コロナウイルス感染症
原因ウイルス	ライノウイルス コロナウイルス	インフルエンザウイルス	新型コロナウイルス (SARS-CoV2)
潜伏期	2日～4日	2日～5日	1日～14日
感染経路	飛沫、接触感染 患者のくしゃみ、咳、 つばなど	飛沫、接触感染 5分間の会話で1回の咳と 同じくらい飛沫（約3000 個のウイルス）が放出する と言われています	s 飛沫、接触感染、エアゾール
おもな症状	発熱、咽頭炎、咳 鼻水	高熱、関節痛、筋肉痛、 鼻水、咳、咽頭痛	発熱、筋肉痛、倦怠感 咳、味覚臭覚障害
検査方法	なし	抗原検査	PCR
治療法	対症療法	インフルエンザ薬 (タミフル、イナビルなど)	対症療法 (重症例では免疫の暴走を 抑えるステロイド適宜使用)

<冬の換気の必要性、メリット>

- 換気の大目的は呼吸に必要な新鮮な空気を取り入れ、汚染された空気を排出する
(現代の住宅は気密性が高く換気をしないと汚れた空気が室内に蓄積しやすい状態です)
- ハウスダスト、ウイルスなどの除去
(ハウスダストを放置するとアレルギー症状や喘息を引き起こす原因にもなります)
- 結露防止
(結露を放置しておくとかびの原因になります)

*有効な換気は2か所の窓を開け空気の入口となる窓を少し開け、出口は全開することで効率的に空気を動かすことが可能です。(1回の換気時間は5分～10分。できるだけ部屋の温度を下げない換気をしましょう)

ウェルネス体育遊び

体育講師：難波^{なんば}

7期は、たくさんの動きの経験と、動きの安定感に繋がるように、一つひとつの動きを確かなもの出来るように取り組んできました。8期では今まで取り組んできた動きを振り返りながら、7期から引き続き動作を確かなものにしていきます。5歳児クラスでは子ども達で作るサーキット運動にも取り組んでいきます。

【取り組みとねらい】

サーキット運動

○3 歳児クラス

U型サーキット

- ・複合動作①（・・しながら・・するという1つの動作の中で2つの動作を同時に行ない、動きをまとめる。
- ・これまで行なってきた基本動作（渡る・ぶら下がる・跳ぶなど）を確かなものにする。

○4 歳児クラス

U型サーキット

- ・複合動作②（・・しながら・・して・・するというように、1つの動作に3つ以上の動きを同時に行なう）を経験していく。
- ・一つひとつの動作を正確に行ない、動作をまとめる。

○5 歳児クラス

U型サーキット

- ・複合動作③（上肢は・・しながら、下肢は・・しながら・・するというように、一つの動作に上肢と下肢を同時に行う）を確かなものにし、動きをまとめる。
- ・連続性、スピード、リズム、きめ細かさなどの要素によって動きをまとめる力を身につけていく。

ポイント指導

・3 歳児クラス

- ・マット「前回り」⇒回転力を生んで、支持をしながら回る。
- ・跳び箱「台上から両足踏切開脚乗り」⇒踏み切りから両足ジャンプでお尻を高く上げて開脚で乗る。
- ・鉄棒「つばめ～前回り下り」⇒手首を回しながら、手が離れないように回る。

・4 歳児クラス

- ・マット「後転」⇒坂付きと坂なしでの両方で行なう。
- ・跳び箱「開脚とび」⇒両足で踏み切りから体重移動を行ない跳び越す感覚をつける。
- ・鉄棒「坂付き逆上がり」⇒肘を曲げたまま壁を蹴り身体を丸めて回る。

・5 歳児クラス

- ・マット「側転」⇒横向きでの着手の安定と足の裏で立つ。
- ・跳び箱「開脚とび」⇒強い踏み切りから、着地までの安定。
- ・鉄棒「逆上がり」⇒蹴り上げから、腕支持までの実施。